



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

東

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所
 コード番号 6408 URL <https://www.oguraclutch.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 竹内 修 (TEL) 0277-54-7101
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	44,201	13.6	498	—	791	—	509	—
2022年3月期	38,914	15.8	△1,001	—	△752	—	△1,134	—

(注) 包括利益 2023年3月期 1,059百万円(—%) 2022年3月期 △492百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	340.28	—	3.5	1.7	1.1
2022年3月期	△758.30	—	△7.8	△1.7	△2.6

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	48,333	15,057	31.1	10,049.69
2022年3月期	46,773	14,076	30.1	9,391.62

(参考) 自己資本 2023年3月期 15,040百万円 2022年3月期 14,056百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,164	△1,763	△593	5,831
2022年3月期	△2,717	△1,237	3,651	6,742

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	74	—	0.5
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	74	14.7	0.5
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,300	4.7	1,000	100.8	800	1.0	350	△31.3	233.86

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	1,553,323株	2022年3月期	1,553,323株
2023年3月期	56,740株	2022年3月期	56,668株
2023年3月期	1,496,607株	2022年3月期	1,496,754株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	24,347	6.9	△249	—	328	24.4	113	—
2022年3月期	22,776	17.1	△81	—	263	—	△555	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	75.86		—					
2022年3月期	△371.00		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	34,873		10,757		30.8	7,188.22		
2022年3月期	33,788		11,140		33.0	7,443.66		

(参考) 自己資本 2023年3月期 10,757百万円 2022年3月期 11,140百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復が見られ、また半導体不足、サプライチェーンの混乱も緩和しつつありますが、ウクライナ情勢の長期化やそれに伴うエネルギー資源・原材料価格の高止まり、欧米の政策金利引き上げなどにより不安定な状況で推移しました。

日本経済においても、規制緩和などが進み景気停滞からの回復の兆しが見られたものの、急速な為替相場の変動や物価上昇の継続など、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は44,201百万円と前年同期と比べ5,287百万円の増加(前年同期比13.6%増)となりました。営業利益は498百万円(前年同期は1,001百万円の営業損失)、経常利益は791百万円(前年同期は752百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は509百万円(前年同期は1,134百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、世界的な半導体不足や新型コロナウイルス感染症による部品調達の停滞が解消されてきていることや材料・物流費の高騰に伴う販売価格の変動、円安による為替換算の影響などにより売上は増加しました。

その結果、売上高は29,866百万円と前年同期と比べ3,031百万円の増加(前年同期比11.3%増)となり、セグメント損失は39百万円(前年同期は1,108百万円のセグメント損失)となりました。

② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、モーター、昇降・運搬、変・減速機、シャッターなどの各業界向けの売上が増加しました。

その結果、売上高は13,777百万円と前年同期と比べ2,628百万円の増加(前年同期比23.6%増)となり、セグメント利益は530百万円と前年同期と比べ438百万円の増加(前年同期比478.2%増)となりました。

③ その他

その他では、売上高が558百万円と前年同期と比べ372百万円の減少(前年同期比40.0%減)となりました。セグメント利益は6百万円と前年同期と比べ8百万円の減少(前年同期比54.8%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は主に、受取手形及び売掛金の増加等により33,252百万円(前期末比1,304百万円増)となりました。固定資産は主に、機械装置及び運搬具(純額)の増加等により15,080百万円(前期末比255百万円増)となりました。その結果、総資産は48,333百万円(前期末比1,559百万円増)となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、短期借入金の減少等により26,142百万円(前期末比55百万円減)となり、固定負債は主に、社債の発行等により7,133百万円(前期末比634百万円増)となりました。その結果、負債合計は33,275百万円(前期末比578百万円増)となりました。

純資産につきましては、為替換算調整勘定の増加等により15,057百万円(前期末比980百万円増)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度に比べ911百万円減少し、5,831百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,164百万円(前年同期は2,717百万円の支出)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,119百万円と減価償却費1,801百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,763百万円(前年同期比525百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,956百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は593百万円(前年同期は3,651百万円の収入)となりました。これは主に借入金の返済による支出679百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

次期業績見通しについては、売上高は46,300百万円(前年同期比4.7%増)を見込んでおります。利益面では、営業利益は1,000百万円(前年同期比100.8%増)、経常利益は800百万円(前年同期比1.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は350百万円(31.3%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、I F R Sにつきましては、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,014	7,099
受取手形及び売掛金	8,129	9,450
電子記録債権	2,332	2,751
商品及び製品	4,622	5,721
仕掛品	4,562	4,530
原材料及び貯蔵品	3,186	3,120
その他	1,208	703
貸倒引当金	△107	△125
流動資産合計	31,948	33,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,460	3,411
機械装置及び運搬具（純額）	4,803	5,315
土地	2,785	2,656
建設仮勘定	376	783
その他（純額）	519	515
有形固定資産合計	11,944	12,682
無形固定資産	610	824
投資その他の資産		
投資有価証券	1,566	924
退職給付に係る資産	230	150
繰延税金資産	21	28
その他	489	514
貸倒引当金	△37	△46
投資その他の資産合計	2,269	1,573
固定資産合計	14,824	15,080
資産合計	46,773	48,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,307	4,119
電子記録債務	4,617	4,801
短期借入金	14,872	14,494
未払法人税等	135	138
賞与引当金	310	308
その他	1,954	2,279
流動負債合計	26,197	26,142
固定負債		
社債	—	300
長期借入金	4,761	4,973
繰延税金負債	474	414
役員退職慰労引当金	767	789
退職給付に係る負債	197	210
その他	298	446
固定負債合計	6,498	7,133
負債合計	32,696	33,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,759	1,760
利益剰余金	9,909	10,344
自己株式	△351	△351
株主資本合計	13,177	13,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	540	108
為替換算調整勘定	237	1,297
退職給付に係る調整累計額	101	21
その他の包括利益累計額合計	878	1,428
非支配株主持分	20	17
純資産合計	14,076	15,057
負債純資産合計	46,773	48,333

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	38,914	44,201
売上原価	33,271	36,996
売上総利益	5,642	7,205
販売費及び一般管理費	6,644	6,707
営業利益又は営業損失(△)	△1,001	498
営業外収益		
受取利息	12	30
受取配当金	35	45
為替差益	212	322
不動産賃貸料	59	54
補助金収入	51	—
雇用調整助成金	12	20
その他	87	119
営業外収益合計	471	593
営業外費用		
支払利息	167	209
手形売却損	9	17
その他	45	72
営業外費用合計	222	300
経常利益又は経常損失(△)	△752	791
特別利益		
固定資産売却益	11	10
固定資産権利変換益	—	453
移転補償金	—	9
投資有価証券売却益	—	473
関係会社株式売却益	30	—
特別利益合計	42	947
特別損失		
固定資産除却損	51	18
減損損失	37	147
固定資産圧縮損	—	453
特別損失合計	89	620
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△799	1,119
法人税、住民税及び事業税	283	479
法人税等調整額	8	131
法人税等合計	292	610
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,092	508
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	42	△0
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,134	509

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,092	508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△259	△431
為替換算調整勘定	909	1,063
退職給付に係る調整額	△50	△79
その他の包括利益合計	600	551
包括利益	△492	1,059
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△563	1,058
非支配株主に係る包括利益	71	1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,858	1,823	11,248	△351	14,579
会計方針の変更による 累積的影響額			△53		△53
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,858	1,823	11,194	△351	14,525
当期変動額					
剰余金の配当			△149		△149
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△1,134		△1,134
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△63			△63
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△63	△1,284	△0	△1,348
当期末残高	1,858	1,759	9,909	△351	13,177

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	800	△644	151	307	393	15,280
会計方針の変更による 累積的影響額						△53
会計方針の変更を反映した 当期首残高	800	△644	151	307	393	15,226
当期変動額						
剰余金の配当					△2	△151
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)						△1,134
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△63
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△259	881	△50	571	△370	201
当期変動額合計	△259	881	△50	571	△372	△1,149
当期末残高	540	237	101	878	20	14,076

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,858	1,759	9,909	△351	13,177
会計方針の変更による 累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,858	1,759	9,909	△351	13,177
当期変動額					
剰余金の配当			△74		△74
親会社株主に帰属する 当期純利益			509		509
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動		0			0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	434	△0	434
当期末残高	1,858	1,760	10,344	△351	13,611

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	540	237	101	878	20	14,076
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映した 当期首残高	540	237	101	878	20	14,076
当期変動額						
剰余金の配当						△74
親会社株主に帰属する 当期純利益						509
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に係 る親会社の持分変動						0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△431	1,060	△79	549	△3	546
当期変動額合計	△431	1,060	△79	549	△3	980
当期末残高	108	1,297	21	1,428	17	15,057

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△799	1,119
減価償却費	1,651	1,801
のれん償却額	19	22
固定資産除却損	51	18
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	70	△1
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△44	△35
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9	1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△18	21
受取利息及び受取配当金	△47	△75
補助金収入	△51	—
雇用調整助成金	△12	△20
移転補償金	—	△9
支払利息	167	209
為替差損益(△は益)	△219	69
有形固定資産売却損益(△は益)	△11	△10
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△473
関係会社株式売却損益(△は益)	△30	—
減損損失	37	147
売上債権の増減額(△は増加)	253	△1,199
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,873	△240
仕入債務の増減額(△は減少)	755	△461
未払消費税等の増減額(△は減少)	13	193
その他	△341	686
小計	△2,435	1,765
利息及び配当金の受取額	46	75
利息の支払額	△168	△211
補助金の受取額	51	—
雇用調整助成金の受取額	12	20
移転補償金の受取額	—	9
法人税等の支払額	△224	△496
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,717	1,164
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	372	2
有形固定資産の取得による支出	△2,020	△1,956
有形固定資産の売却による収入	426	12
投資有価証券の取得による支出	△57	△5
投資有価証券の売却による収入	52	487
関係会社株式の売却による収入	31	—
貸付けによる支出	△0	△3
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△42	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,237	△1,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,091	5,836
短期借入金の返済による支出	△7,672	△6,639
長期借入れによる収入	2,300	1,436
長期借入金の返済による支出	△1,293	△1,313
社債の発行による収入	—	300
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△149	△73
非支配株主への配当金の支払額	△2	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△505	△4
その他	△116	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,651	△593
現金及び現金同等物に係る換算差額	284	280
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19	△911
現金及び現金同等物の期首残高	6,762	6,742
現金及び現金同等物の期末残高	6,742	5,831

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社のグループは、自動車用部品及び産業用部品の製造販売を主な事業としており、各々の取り扱う製品・サービス別に明確に事業を区分して、各事業別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは製造販売する業界を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「輸送機器用事業」、「一般産業用事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、「輸送機器用事業」は、カーエアコン用クラッチを始めとする自動車用部品業界向けのクラッチ等の製造販売を行っております。

また、「一般産業用事業」は、モーター、変・減速機、昇降・運搬機械業界及びOA機器業界向けのクラッチ・ブレーキ等の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格等に基づいております。

なお、各報告セグメントに帰属しない資産については、全社資産として管理しておりますが、関連する費用については、合理的な基準に従い、各報告セグメントに配分しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,835	11,148	37,983	930	38,914
セグメント間の 内部売上高又は振替高	51	22	73	—	73
計	26,886	11,170	38,057	930	38,987
セグメント利益又は損失(△)	△1,108	91	△1,017	15	△1,001
セグメント資産	26,544	9,517	36,062	761	36,823
その他の項目					
減価償却費	1,216	425	1,642	10	1,652
のれんの償却額	5	11	16	0	16
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,303	534	1,837	57	1,895

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,866	13,777	43,643	558	44,201
セグメント間の 内部売上高又は振替高	60	13	73	—	73
計	29,926	13,790	43,717	558	44,275
セグメント利益又は損失(△)	△39	530	491	6	498
セグメント資産	28,003	11,343	39,347	557	39,904
その他の項目					
減価償却費	1,301	490	1,791	10	1,802
のれんの償却額	7	15	22	0	22
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,082	751	2,833	8	2,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	38,057	43,717
「その他」の区分の売上高	930	558
セグメント間取引消去	△73	△73
連結財務諸表の売上高	38,914	44,201

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△1,017	491
「その他」の区分の利益	15	6
連結財務諸表の営業利益又は損失(△)	△1,001	498

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	36,062	39,347
「その他」の区分の資産	761	557
全社資産(注)	9,949	8,428
連結財務諸表の資産合計	46,773	48,333

(注) 全社資産は、主に現金預金、子会社株式以外の投資、遊休資産、賃貸不動産の土地建物であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,642	1,791	10	10	△1	△1	1,651	1,801
のれんの償却額	16	22	0	0	3	—	19	22
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,837	2,833	57	8	12	△2	1,908	2,840

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
日本	8,559	7,142	15,701	800	16,502
中国	2,185	3,218	5,403	—	5,403
アジア (中国除く)	5,918	329	6,247	0	6,247
アメリカ	7,095	150	7,246	126	7,373
欧州	2,516	65	2,581	1	2,583
その他	560	241	802	1	803
顧客との契約から生じる収益	26,835	11,148	37,983	930	38,914
外部顧客への売上高	26,835	11,148	37,983	930	38,914

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
日本	9,582	8,109	17,692	463	18,155
中国	1,635	4,230	5,865	0	5,865
アジア (中国除く)	6,584	361	6,945	1	6,947
アメリカ	8,830	572	9,402	83	9,486
欧州	2,714	22	2,736	1	2,738
その他	519	480	1,000	8	1,008
顧客との契約から生じる収益	29,866	13,777	43,643	558	44,201
外部顧客への売上高	29,866	13,777	43,643	558	44,201

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	9,391円62銭	10,049円69銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△758円30銭	340円28銭

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△1,134	509
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(百万円)	△1,134	509
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,496	1,496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,966	2,457
受取手形	286	225
電子記録債権	2,083	2,795
売掛金	5,133	5,516
商品及び製品	872	720
仕掛品	3,310	3,318
原材料及び貯蔵品	549	504
前払費用	29	37
その他	1,147	1,253
貸倒引当金	△24	△30
流動資産合計	15,355	16,799
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	738	701
構築物（純額）	39	46
機械及び装置（純額）	2,781	3,025
車両運搬具（純額）	58	71
工具、器具及び備品（純額）	147	158
土地	1,624	1,623
建設仮勘定	51	86
有形固定資産合計	5,440	5,713
無形固定資産		
ソフトウェア	81	55
その他	14	14
無形固定資産合計	96	70
投資その他の資産		
投資有価証券	1,401	775
関係会社株式	5,385	5,343
関係会社出資金	2,496	2,496
出資金	1	0
関係会社長期貸付金	3,248	3,226
長期前払費用	26	75
前払年金費用	84	119
その他	300	301
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	12,896	12,290
固定資産合計	18,433	18,074
資産合計	33,788	34,873

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	453	466
電子記録債務	5,035	5,353
買掛金	1,706	1,437
短期借入金	8,226	9,038
1年内返済予定の長期借入金	1,263	1,053
リース債務	46	33
未払金	493	571
未払費用	32	20
未払法人税等	34	—
預り金	32	34
賞与引当金	287	286
その他	339	814
流動負債合計	17,953	19,110
固定負債		
社債	—	300
長期借入金	3,817	3,913
リース債務	60	26
繰延税金負債	104	36
役員退職慰労引当金	713	728
固定負債合計	4,695	5,005
負債合計	22,648	24,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金		
資本準備金	1,798	1,798
その他資本剰余金	22	22
資本剰余金合計	1,820	1,820
利益剰余金		
利益準備金	354	354
その他利益剰余金		
別途積立金	7,603	7,603
繰越利益剰余金	△649	△610
利益剰余金合計	7,307	7,346
自己株式	△351	△351
株主資本合計	10,635	10,674
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	504	83
評価・換算差額等合計	504	83
純資産合計	11,140	10,757
負債純資産合計	33,788	34,873

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	22,776	24,347
売上原価	19,870	21,422
売上総利益	2,906	2,925
販売費及び一般管理費	2,987	3,174
営業損失(△)	△81	△249
営業外収益		
受取利息	12	46
受取配当金	85	383
為替差益	228	196
不動産賃貸料	8	8
雇用調整助成金	11	10
その他	68	60
営業外収益合計	414	705
営業外費用		
支払利息	52	87
手形売却損	9	17
租税公課	7	14
その他	0	9
営業外費用合計	69	128
経常利益	263	328
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	—	473
関係会社株式売却益	30	—
特別利益合計	41	474
特別損失		
固定資産除却損	41	4
減損損失	37	42
関係会社株式評価損	—	416
関係会社出資金評価損	702	—
特別損失合計	782	463
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△477	338
法人税、住民税及び事業税	57	97
法人税等調整額	21	127
法人税等合計	78	225
当期純利益又は当期純損失(△)	△555	113

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	89	8,046
会計方針の変更による 累積的影響額							△33	△33
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	55	8,012
当期変動額								
剰余金の配当							△149	△149
当期純損失(△)							△555	△555
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△704	△704
当期末残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	△649	7,307

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△351	11,374	756	756	12,131
会計方針の変更による 累積的影響額		△33			△33
会計方針の変更を反映した 当期首残高	△351	11,341	756	756	12,098
当期変動額					
剰余金の配当		△149			△149
当期純損失(△)		△555			△555
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△252	△252	△252
当期変動額合計	△0	△705	△252	△252	△957
当期末残高	△351	10,635	504	504	11,140

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	△649	7,307
会計方針の変更による 累積的影響額								—
会計方針の変更を反映した 当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	△649	7,307
当期変動額								
剰余金の配当							△74	△74
当期純利益							113	113
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	38	38
当期末残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	△610	7,346

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△351	10,635	504	504	11,140
会計方針の変更による 累積的影響額		—			—
会計方針の変更を反映した 当期首残高	△351	10,635	504	504	11,140
当期変動額					
剰余金の配当		△74			△74
当期純利益		113			113
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△421	△421	△421
当期変動額合計	△0	38	△421	△421	△382
当期末残高	△351	10,674	83	83	10,757